

富山県土木部

令和3年度三次元測量・設計研修会

最新技術の活用など学ぶ

県測量設計業協会が全面協力

富山県土木部は12日、「令和3年度三次元測量・設計研修会」を富山市南中田の富山県総合運動公園会議室で開催し、富山県測量設計業協会の全面協力の下、参加した土木部、農林水産部の技術職員39名が三次元測量設計の概要や最新技術の活用方法などに理解を深めた。

同研修会は、災害の増加や甚大化への対応、人口減少による技術者不足、DX(デジタルトランスフォーメーション)などの課題に対応する技術を開発するための研修会として、昨年度に引き続き開催したもので、協会加盟会社の社員が講師や運営で協力した。

冒頭、県建設技術企画課の島山昌平主幹が、「みなさんも少しずつ、ICTの工事や技術に触れる機会が増えていくと思うが、国では三次元測量・設計を標準にしている。設計を標準にしているが、県からはドローン、3Dスキャナを用いた測量などを発注して頂

の先生とあって引張って行ってほしいので、わからない所はどんどん質問し、有意義な研修にして頂きたい」とあいさつした。

次に、県測量設計業協会の寺島雅峰副会長兼技術・経営委員長が、「本日の研修は最新技術の測量機器の事例などが中心となる。工事ではICT土工が中心となって進んでいるが、県からはドローン、3Dスキャナを用いた測量などを発注して頂

いており、設計ではCIMの世界に入っていくことも間違いない。私達もまだまだ進行中で、勉強している所だが、今の流れが後退することはないと思うので、ともにしっかり経験を積んでいきたい」と述べた。

引き続き、三次元測量・設計の概要説明が行われ、北陸コンサルタントの担当者らが、ICT技術の全面的な活用▽三次元点群測量技術の活用(公共測量作業規定、要求精度

富山県富山土木センターは17日、「主要地方道富山空港線道路橋りょう改築(予定価格5910万円)(予定価格5910万円)を条件付き一般競争入札(総合評価方式簡易型Bタイプ、施工体制確認型)で開札する。

工事場所は富山市友杉地内、工事概要は落橋防止工P1水平分担構造N116基で、工期が令和4年3月25日までとなる

富山県土木センターは16日、「富山公共下水道豊田処理分区東富山寿町二丁目地区下水管布設工事」(予定価格1993万円)を条件付き一般競争入札で開札する。

工事場所は東富山寿町二丁目外内、工事概要はPRPφ200mm築造延長L197.1m、布設延長L194.4m、PRPφ150mm築造延長L114.4m、布設延長L111.7m、1号人孔6カ所、公共樹4カ所、工事完成期限が令和4年6月30日までとなる

空港橋落橋防止工工事

富山土木 17日に開札

富山県土木センターは17日、「主要地方道富山空港線道路橋りょう改築(予定価格5910万円)(予定価格5910万円)を条件付き一般競争入札(総合評価方式簡易型Bタイプ、施工体制確認型)で開札する。

工事場所は富山市友杉地内、工事概要は落橋防止工P1水平分担構造N116基で、工期が令和4年3月25日までとなる

河川管内図作成業務 地整富山 12月13日開札

北陸地方整備局富山河川道事務所は12月13日、「富山河川道事務所河川管内図作成業務」を一般競争入札で開札する。

調達の概要等は、国土地理院発行の最新版「数値地図(国土基本情報)」を使用し、新たに管内図提供等」のCまたはD等級に格付けされた東海・北陸地域の競争参加資格を有する者のうち、「写真・製図」を営業品目としている者であること。

神通川・常願寺川)の更新・作成を行うもので、履行期間は令和4年3月10日まで。

主な競争参加資格は、令和1・2・3年度国土交通省競争参加資格(全省庁統一資格)「役務の提供等」のCまたはD等級に格付けされた東海・北陸地域の競争参加資格を有する者のうち、「写真・製図」を営業品目としている者であること。



研修会の様子

富山工業生がトンネル照明見学

富山市電業協会が初主催 電気工事の重要性など学ぶ

富山市電業協会(増山

一雄会長)は11日、協会初主催となる高校生の現場見学会を、LED照明設備更新工事が行われている国道41号庵谷トンネル(富山市庵谷)で開催し、参加した富山工業高校電気工学科2年の生徒80名が電気工事の重要性、やりがいなどを体感した。

同工事は、富山河川国道事務所が発注し、増山電業が施工しており、12月下旬までに1034mのトンネル内の既設ナトリウム灯531灯をLED91灯に更新する作業が、片側交互通行のもとで進められている。

見学会は午前、午後の2回に分けて行われ、学校の事前説明では、富山河川国道事務所の近藤敏建設専門官が国土交通省の国土強靱化工事、電気通信事業の内容など、照明設備メーカー・岩崎電気の安彦栄二氏が視覚対策としてのトンネル照明の必要性、灯数や消費電力を大幅に削減するLEDの省エネ効果などを解説した。

増山会長は、「トンネルでの見学会はなかなか無いと思うが、今回の工事はCO2削減、地球温暖化対策などの環境や省エネにつながる工事。現場で見て、勉強してもらい、電気工事の仕事に興味を持ってもらえれば」と話している。



トンネル内での見学



集合写真